公益財団法人 大学基準協会

2024年度 大学評価用 大学基礎データ

(2023年8月改訂)

~ 作成例 ~

設置基準上必要専任教員数 • 基幹教員数等 算出メモ作成例付き

〇〇大学

◆大学基礎データ作成上の注意事項(本頁は削除しないでください)

- 1 表中で特に指示がある場合を除いて、大学評価実施前年度の5月1日現在の情報をもとに作成してください。 また、表中の「N」は大学評価実施年度を指します。年度は必ず西暦で記入してください。
- 2 紙媒体で提出する場合は、A4判(横)で作成し、両面印刷で提出してください。 また、全体に通しページを付し、目次にページ数を記入してください。

各年度とも、原則5月1日時点の情報をもとに作成してください。

- 3 小数点以下の端数が出る場合、特に指示のない限り小数点以下第2位を四捨五入して小数点第1位まで表示してください。
- 4 制度自体がない場合は斜線、制度はあるものの該当者がいない場合は「0」と記載し、空欄を残さないようにしてください。
- 5 説明を付す必要があると思われるものについては、備考欄に記述するか欄外に大学独自の注をつけることができます。
- 6 該当しない表や、該当しない欄がある場合でも、表や欄自体を削除せず、全体に斜線を引くなどしてください。
- 7 各表の欄外注において「学部、研究科(又はその他の組織)」という場合の「その他の組織」とは、表1注2及び注4で指示する「学部教育を担当する独立の組織」を意味します。
- 8 以上の注意事項のほか、各表に付されている欄外注に従って作成してください。各表の欄外注は削除しないでください。また、募集停止学部・研究科等の取り扱いについては次シートを参照してください。
- 9 表1は、令和4年10月の設置基準改定前のものと、改定後のものの2種類があります。従前の専任教員制をとる場合は、【改定前】を、基幹教員制をとる場合は【改定後】の表を用いてください。
- 10 表1に記載した設置基準上必要となる専任教員数、研究指導教員数及び研究指導補助教員数(「うち教授数」等を含む)並びに校地面積及び校舎面積の算出根拠を示した資料を別途作成の上、本表とともに提出してください(様式は任意ですが、設置基準で参照した箇所や算出に際して利用した収容定員の数値等を明示し、算出の根拠やプロセスを分かりやすく示してください)。

「その他の組織」とある 場合の対象範囲に注 意してください。

募集停止学部・研究科等の取り扱いについて(本頁は削除しないでください)

	点検・評価報告書」にお ける「全学」の範囲		「大学基础	楚データ 」		
	「点検・評価報告書」にお ける「全学」の範囲	表1 「教育研究組織」欄の記 載	表1 「教員組織」欄の記載	表2	表3~8	「基礎要件確認シート」
大学評価実施年度から募集停止する場合	0	〇 「学士課程」「大学院課程」「専門職学位課程」 「別科・専攻科等」へ記載(備考に募集停止となる旨を注記)	0	0	0	0
募集停止後、大学評価実施前年 度において標準修業年限内の学 生が在籍している場合	0	〇 「学生募集停止中の学 部・研究科等」へ記載	△ (当該学部・研究科にの み所属する教員がいる 場合は、その実数のみ を記述(設置基準上必要 専任教員数は不要))	0	0	0
募集停止後、大学評価実施前年 度において標準修業年限を超え た学生のみ在籍している場合	×	〇 「学生募集停止中の学 部・研究科等」へ記載 (学部・研究科名称等を 斜体(イタリック)で表示 する)	△ (当該学部・研究科にの み所属する教員がいる 場合は、その実数のみ を記述(設置基準上必要 専任教員数は不要))	×	×	×

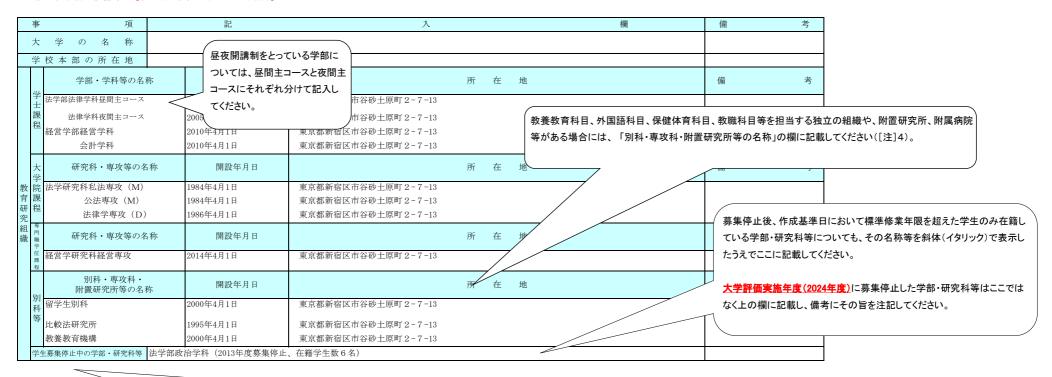
り

頁

基本情報	
(表1)組織・設備等	1
(表2) 学生	11
学生の受け入れ	
(表3) 学部・学科、研究科における志願者・合格者・入学者の推移	16
教員・教員組織	
(表4) 主要授業科目の担当状況 (学士課程)	20
(表5) 専任教員年齢構成	24
学生支援	
(表6) 在籍学生数内訳、留年者数、退学者数	26
(表7) 奨学金給付・貸与状況	29
教育研究等環境	20
(表8)教員研究費內訳	30
(表9)事業活動収支計算書関係比率(法人全体) ※私立大学のみ	32
(表10) 事業活動収支計算書関係比率(大学部門) ※私立大学のみ	33
(表11) 貸借対照表関係比率 ※私立大学のみ	34
(表12) 財務関係比率 ※国立大学・公立大学のみ	35
※ 専門職大学及び専門職学科については、以下の表も作成してください。教育課程・学習成果	
教育旅程・子盲成米 (表13) 1 授業当たりの学生数	36

基本情報

(表1)組織・設備等 【改定前の設置基準に基づく場合】



学部等連携課程や専門職学科については注意事項があるのでご留意ください([注]2、3)。

教員組織の欄は、教育研究組織の欄で記載した組織単位で記入してください([注]6)。なお、「学生募集停止中の学部・研究科等」に記載した組織は対象外ですが、その組織のみに所属する教員がいる場合は行を設けて記入してください(「基準数」「うち教授数」の欄は「一」とし、備考欄に作成基準日の在籍学生数を記載)。

学部教育を担当する独立の組織がある場合、学士課程のなかに記入してください([注]7)。なお、「基準数」「うち教授数」」及び「専任教員一人あたりの在籍学生数」の欄は「一」としてください。

教員が配置されたその他の組織があっても学部教育を担当しない場合 は、ここに記入しないでください(附置研究所等)。 在籍学生数は表2の大学評価実 施前年度(2023年度)の数値を用 いてください。

「専任教員一人あたりの在籍学生 数」は、小数点以下第2位を四捨 五入して小数点第1位まで表示し てください。

	No day No TV by as to TV.			専		美				非党勤新	専任教員一人あ たりの在籍学生		
	学部・学科等の名称	教授	准教授	講師	可教	計	基準数	うち教授数	助手	Ą	たりの在籍字生 数	F	
学	法学部法律学科(昼間主・夜間主)	13 人	5	2 人	2 人	22 人	14 人	7 人	1 人	55 人	38.2 人		薬学関係の一部の学部・学科等に
土	経営学部経営学科	10 1	5 人	2 人	1 人	18 人	12 人	6 人	2 人	45 人	44.9 人		ついては、記入方法に特例があり
辞	会計学科	9 J	5 人	2 人	1 人	17 人	10 人	5 人	1 人	37 人	24.4 人		ます([注]15参照)。
	その他の組織等(教養教育機構)	3 人	2 人	0 人	0 人	5 人	_	_	0 人	0 人	_		より([注]10多無)。
	(大学全体の収容定員に応じた教員数)	_	_	_	_	_	21 人	11 人	_	_			
	計	35 人	17 人	6 人	4 人	62 人	57 人	29 人	4 人	137 人	33.3人		
教				研究	指導教員及び研	开究指導補助教員					11 31/ 46/		
員」	研究科・専攻等の名称	TIT ofe HS 油 製 日		研究指導補助	91-	研究指導教員		研究指導補助教	基準数計	助手	非常勤 教員	備考	
組営		研究指導教員	うち教授数	教員	äΤ	基準数	うち教授数	員基準数	基準級訂		000		
施院	法学研究科私法専攻 (M)	5 人	5 人	5 人	10 人	3 人	2 人	3 人	6 人	0 人	1 人		
課	公法専攻 (M)	5 人	5 人	4 人	9 人	3 人	2 人	3 人	6 人	0 人	2 人	T. 7. 0 /10 HILL +0.1-	
1±	法律学専攻 (D)	7 人	7 人	5 人	12 人	5 人	4 人	5 人	15 人	0 人	0 人		は、数値がエクセル上で自動計算されます。
	計	17 人	17 人	14 人	31 人	11 人	8 人	11 人	27 人	0 人	3 人]

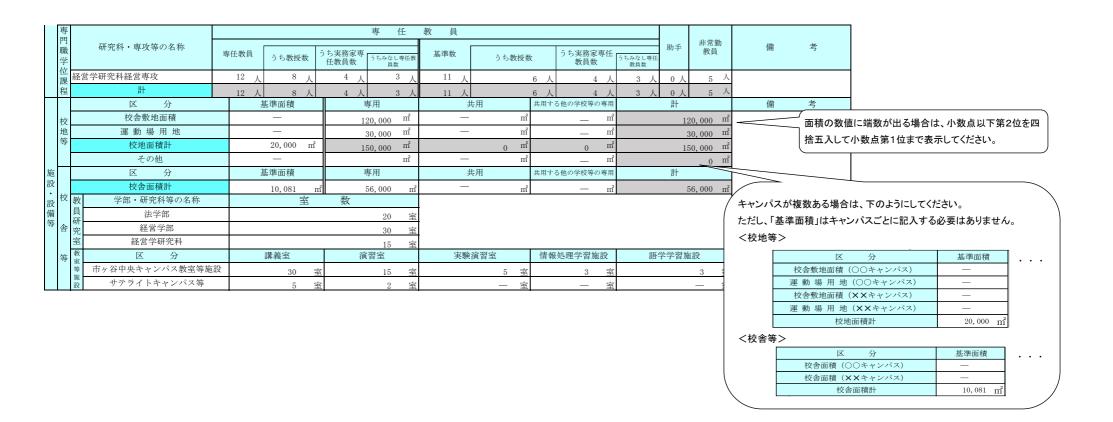


図	図書館等の名称	面積	閲覧座席数		
書館	市ヶ谷図書館本館	$1550 ext{ m}^2$	250 月	.	
※図	図書館等の名称	図書〔うち外国書〕	学術雑誌〔うち外国書〕	電子ジャーナル〔うち国外〕	•
書資	市ヶ谷図書館本館	96, 684 [25, 874] #	700 [250] 看	重 5000 [3,500] 種	
料等		96, 684 [25, 874] #	700 [250] 看	重 5000 [3,500] 種	
体	育館	面積			
	市ヶ谷キャンパス	2, 099	m^2		

[注]

- 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、別科・専攻科、研究所等ごとに記載してください(通信教育課程を含む)。
- 2 教育研究組織の欄に、学部等連携課程(大学設置基準第42条の3の2)を記載する場合には、「学士課程」欄の「学部・学科等の名称」に そのことがわかるよう記載するとともに、備考欄に、①連携する学部や研究科、②どの学部や研究科から何名の教員が当該課程に 所属しているか、を明記してください。
- 3 教育研究組織の欄に、専門職学科(大学設置基準第10章)を記載する場合には、「学士課程」欄の「学部・学科等の名称」や「備考欄」 にそのことがわかるよう記載してください。
- 4 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織や、附置研究所、附属病院等がある場合には、 「別科・専攻科等」の欄に記載してください。
- 5 所在地について、2以上の校地において行う場合で当該校地にキャンパス名称があれば、当該所在地の後に「○○キャンパス」 と記載してください。
- 6 教員組織の欄には、教育研究組織の欄で記載した組織単位で専任教員等及び非常勤教員の数を記入してください。その際、専門職学科等を 設置していない場合は「学士課程」、専門職学科等を設置している場合は「学士課程(専門職学科等含む)」の欄を使用してください。
- 7 上記4に記載した、学部教育を担当する独立の組織がある場合には、組織名は、「学部・学科等の名称」の欄に「その他の組織等(○○)」と 記載し、専任教員等及び非常勤教員の数を記載してください。

なお、その場合は、「基準数(及び「うち教授数」)」及び「専任教員一人あたりの在籍学生数」の欄は 「―」としてください。

- 8 教員組織の欄に、学部等連携課程(大学設置基準第42条の3の2)に関する記載をする際には、「学士課程」または「学士課程(専門職学科等含む)」の「備考欄」に学部等連携課程としての専任教員数や所属組織等を記入してください。
- 9 専任教員数の記入に際しては、休職、サバティカル制度等により一時的に大学を離れている場合も専任教員に算入してください。 ただし、大学設置基準第11条における「授業を担当しない教員」は含めないでください。
- 10 「非常勤教員」の欄には、客員教員や特任教員等で専任の教員は含みません。
- 11 他の学部・学科等に所属する専任の教員であって、当該学部・学科等の授業科目を担当する教員(兼担)は、「非常勤教員」の欄には含めないでください。また、「専任教員等」の各欄にも含めないでください。
- 12 専任教員、研究指導教員及び研究指導補助教員の基準数については、それぞれ以下に定める教員数を記載してください。
 - ・大学設置基準第13条別表第一及び別表第二(備考に規定する事項を含む。)
 - ・大学通信教育設置基準第9条別表第一(備考に規定する事項を含む。)
 - ・大学院設置基準第9条の規定に基づく「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」(平成11年文部省告示第175号) 別表第一、別表第二及び別表第三(備考に規定する事項を含む。)
 - ・「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」(平成15年文部科学省告示第53号)第1条及び第2条
- 13 「うち実務家専任教員数」の欄については、大学設置基準第42条の6及び「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」 (平成15年文部科学省告示第53号) 第2条に定める実務の経験及び高度の実務の能力を有する専任教員(実務家専任教員)の教員数、 「うちみなし専任教員数」の欄については、学士課程(専門職学科等含む)においては1年につき6単位以上、専門職学位課程においては 1年につき4単位以上の授業科目を担当し、教育課程の編成その他組織の運営に責任を担う専任教員以外の者(みなし専任教員)の教員数を 記入してください。
- 14 「学士課程(専門職学科等含む)」のうち、「○○学部○○専門職学科」以外の学科・課程においては、「うち実務家教員数」、「うち2項該当数」、「うちみなし専任教員数」の欄は「-」としてください。
- 15 「学士課程」のうち、薬学関係(臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの)の学部・学科等については、「専任教員等」欄に記入した専任教員のうちの実務家専任教員の数を「備考欄」に記入してください。 実務家専任教員中にみなし専任教員がいる場合は、さらにその内数を実務家専任教員の数に()で添えて記入してください。 なお、ここにいう「実務家専任教員」及び「みなし専任教員」については、それぞれ「大学設置基準別表第一イ備考第九号の規定に基づき 薬学関係(臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの)の学部に係る専任教員について定める件」(平成16年文部科学省告示第175号) 第1項及び同第2項に定める教員を指します。
- 16 「専任教員1人あたりの在籍学生数」の欄には、様式2の在籍学生数/本表の専任教員数計により、算出してください。

- 17 「校舎敷地面積」、「運動場用地」の欄は、大学設置基準上算入できるものを含めてください。
- 18 寄宿舎その他大学の附属病院以外の附属施設(大学設置基準第39条第1項を参照)用地、附置研究所用地、駐車場、大学生協用地など 大学設置基準上「校地」に算入できない面積は「校地等」の「その他」の欄に記入してください。
- 19 「校舎面積計」の欄は、学校基本調査の学校施設調査票(様式第20号)における学校建物の用途別面積の「校舎」の面積の合計としてください。
- 20 校地面積、校舎面積の「専用」の欄には、当該大学が専用で使用する面積を記入してください。「共用」の欄には、当該大学が 他の学校等と共用する面積を記入してください。「共用する他の学校等の専用」の欄には、当該大学の敷地を共用する他の学校等が 専用で使用する敷地面積を記入してください。
- 21 「基準面積」の欄は、大学設置基準第37条における「大学における校地」の面積(附属病院以外の附属施設用地及び寄宿舎の面積を除く。) または大学通信教育設置基準第10条の校舎等の施設の面積としてください。
- 22 「教員研究室」の欄は、専任教員数に算入していない教員の研究室は記入する必要はありません。なお、複数の助教等が共同して 1室で執務する場合は、教員数を室数に換算してください。

基本情報

(表1)組織・設備等 【改定後の設置基準に基づく場合】

事	項	記	入	欄	備	考
大	学 の 名 称					
学	校本部の所在地					
	学部・学科等の名称	開設年月日	所 在 地		備	考
学士課程	○○学部○○学科昼間主コース		大学設置基準第57条に定める教育 組に関する特例を受けている場合 欄」に特例の内容を簡潔に記載して	には、特例を受けた学部・学科・調		
教育士	研究科・専攻等の名称	開設年月日	所 在 地		備	考
教育研究組織大学院課程	○○研究科○○専攻(M) ○○専攻(D)					
専門		開設年月日	所 在 地		備	考
職学	□□研究科□□専攻					

		別科・専攻科・ 附置研究所等の名称	開設年	月日				所 7	主 地						備		考
7	·	○○専攻科△△別科三募集停止中の学部・研究科等□□学	郊□□学科	(年)	 安学	亭止、在学生	ている	数員数の記 <i>入</i> 5場合は基幹						より一	時的に大	学を離	h
		- 分米け立 ジナル - 明 ル 1寸 □ □ 寸	- HP	(70	又丁二分未口	基幹	教員					****	大学設置基準	進別			
		学部・学科等の名称	教授	准教授	講師	助教	計	基準数	ó	ち教授数	助手	基幹教員以外 の教員 (助手を除く)	表第一イに気る基幹教員を四分の三の	数の	備		考
	ı	○○学部○○学科 計 (a~d)_	0人	0 Д	07	、 0人	0人		人	人	人	人	_				
	Ī	a .					0人	_		_	_	_					
	ı	b. (22)		会配しっ	アノゼナい	t: t: -1+1		 ンター等に所	屋し かが	これ手	7-	_					
	ŀ							お等で基幹				_					
	ŀ		かるない かんしゅん かんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう			C1== 7 0	1日(1299年)	一即サで坐打	秋貝に 多	//	_	_					
-	学 士	d.			1 ,	1	0.1	l –			/	_					
Ī	课	△△課程 計 (a ~ d)	0人	<u> </u>	0/		0人		Å	Å	Å	Å	_				
1	呈	a.	١,	, O /)		0人	_	/								
	ŀ	b.			,	1	0人	_		_	_	_					
	ŀ	小計 (a~b)	, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		0)	0人	0人			_	_	_					
	ŀ	С.			()						_	_					
	ŀ	d .	, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		,		人0	_		_	_	_					
	ŀ	(大学全体の収容定員に応じた教員数)		^		_ ^	0人		,	λ.		_					
		計	0 人	0 Д	0 /	0 人	0 人		0人	0人	0人	0 人					
							基幹	教 員						•	大学設置基		
		学部・学科等の名称				#: +/\	うち実			うち実				基幹教員以 外の教員	イに足める	備	考
		1 hb - 1 41 (1 sseptiment	教授 准教	受講師	助教計	基幹 うち 教員 授数	教務家基 数 幹教員 耳	頁該当 し基幹教	基準数 うち 授	教 務家基 数 幹教員	うち2項 該当数	うちみなし 基幹教員数	助手()	助手を除く	基幹教員数 の四分の三 の数	UT3	J
	ŀ	○○学部○○学科 計 (a ~ d)	0人 0,	人の人	0人 0/		数	数員数	Į.	数	_	_			_		
	ŀ	a.							X.	$\stackrel{\wedge}{\longrightarrow}$		_	人				
	ŀ	b.	<u> </u>	\ \	人 0 /		専門耳	敞大学設置基	準35条								
教	-	小計 (a~b)	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	\ \ \	人 0 /			頁(改定前: 3						_	-		
教育研	学士	С.	0人 0.		0人 0/			大学設置基準				_		_			
究	士課	d .	<u>, </u>	\ \ \	人 07			3第2項(項(i 6第2項)	汉疋削∶4	72		_			┤		
実施	呈		人 0人	人人人	人 0.7		-\ ***	カンタ		\vdash		_					
究実施組織	専盟	a.		\ 0\ \ \	0人 0 <i>/</i> 人 0 <i>/</i>				_ _			_					

職	,																			1		
学	b.	人	<u> </u>	. 人	人	. 0人	_	_		_	_	_	_	_			_	_	_			
科等	小計 (a~b)	0人	0人	. 0人	0人	. 0人	_	_		_	_	_	—	_	_	_	_	_)			
含	с.	人	, <u> </u>	. 人	人	0人	_	_			_	_	_		_	_	_		」 /			
む	d.	人	, ,	. 人	人	. 0人	_			_	_	_	_	_	_	_	_	_				
	○○学部○○専門職学科 計 (a~d)	0人	、 0人	. 0人	0人	. 0人	人	Д	、 0人	0 人	0 人	人	人	人	人	人	人	人	_			
	a.	人	<u> </u>	、人	人	0人	_	_	人	人	人	_	_	_	_	_	_	_				
	b.	人	、人	. 人	人	. 0人	_	_	人	人	人		_	_	_	_	_	_				
	小計 (a~b)	0人	、 0人	. 0人	0人	. 0人	_	_	0人	0 人	0 人	_	_	_			_	_				
	с.	人			人	0人	_		人	人	Y		_	_	_	_	_	_		1		
	d .	Д			人	0人				Ι.	Į,		_			_						
	(大学全体の収容定員に応じた教員数)					_	_	_			_	人	人	_	_		_	_	_			
	計	0人	、 0人	. 0人	0人	. 0人	0人	0 \	、 0人	0 人	0 人	0 人	0 人	0人	0人	0 人	0人	0 人	_			
						研究	指導教員	員及び研	肝究指導補助	助教員							+ مند ما د	er.				
大学	研究科・専攻等の名称	研究指	旨導教	うち教授数		咒指導補 肋教員	計	.	研究指導教 員基準数		うち教授	<u></u> 数	研究指 教員基	導補助 基準数	基準数計	助手	非常的教員		1	備	考	
院課	○○研究科○○専攻 (M)		,		Д	,		Д				,		人		Λ.		人				
程	○○専攻(D)		1			人		J		1		人		人		人		人				
	計		0 人	0	人	0 人		0 人	0 /	N.		0 人		0 人	0 人	0 人	0	人				
専							専	任	教	į							ب معدد سا ال	er.				
門職学	研究科・専攻等の名称	専任	教員	うち教授数	うち専作	5実務家 £教員数	うちみな 教員		基準数		うち教授教	数	うち実任教	務家専員数	うちみなし 専任教員数	助手	非常的教員		偱	İ	考	
位	□□研究科□□専攻		人	У		人		人	人			人		人	人	人		人				
課程	法務研究科法務専攻		人	Д		人		人	人			人		人	人	人		人				
	計		0人	0 γ		0人		0人	人 0	-		0人		0人	0人	0 人	0	人				
	区分		基	準面積	_ -	Ę	専用	,		共用		_	↑る他の学校			計		2	偱	İ	考	
++	校舎敷地面積			_				m²			1			m ^r				m²				
校	海 制 相 田 川				- 11																	
地等	運動場用地				m²			m² m²				ní n²		m ²				m ²				
地	校地面積計				m²		0	m²			0 1	n²		$0 m^2$			0	m²				
地			基		m²	Ę	9月	0		共用	0 1	n² n²	↑る他の学校	0 m² m²		計	0					

校	教員研	学部・研究科等	等の名称	室	<u> </u>	数					
舎	77					室 室					
	室					室					
等	教	区	分	講義室		演習室	実験演習室	情	青報処理学習施設	語学学習施設	
11 2	教室等施	○○キャンパス			室	室	室		室		室
艾	施				室	室	室		室		室
ž	設	,,,,,,,,,,			室		室	:	室		室
前		図書館等の名称	直	積		閲覧座席数					
^事 図		○○図書館本館		m²		Į.	菁				
書館	(○○図書館△△分館		m²		Л	芾				
•	サ	テライトキャンパス		m²		Į	苇				
図書変		図書館等の名称	図書〔う	ち外国書]	学征	術雑誌〔うち外国書〕	電子ジャーナル〔うち国	外	·)		
資料		○○図書館本館		() 		() 1	1		種		
等	_	△△図書館△△分館		() 		() 1	f ()		種		
	サ	テライトキャンパス		() 		() 1	f ()		種		
		計		0 [0] #		0 [0] 1	1 0 (0)		種		
体	育飢	官		面積							
		○○キャンパス			m²]					
		△△キャンパス			m²						

「注〕

- 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、別科・専攻科、研究所等ごとに記載してください(通信教育課程を含む)。
- 2 教育研究組織の欄に、学部等連携課程(大学設置基準第41条)を記載する場合には、「学士課程」欄の「学部・学科等の名称」に そのことがわかるよう記載するとともに、備考欄に、①連携する学部や研究科、②どの学部や研究科から何名の教員が当該課程に 所属しているか、を明記してください。
- 3 教育研究組織の欄に、専門職学科(大学設置基準第10章)を記載する場合には、「学士課程|欄の「学部・学科等の名称」や「備考欄| にそのことがわかるよう記載してください。
- 4 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織や、附置研究所、附属病院等がある場合には、 「別科・専攻科等」の欄に記載してください。
- 5 所在地について、2以上の校地において行う場合で当該校地にキャンパス名称があれば、当該所在地の後に「○○キャンパス」 と記載してください。
- 6 教育研究実施組織の欄には、教育研究組織の欄で記載した組織単位で基幹教員及び基幹教員以外の教員の数を記入してください。 その際、専門職学科等を設置していない場合は「学士課程」、専門職学科等を設置している場合は「学士課程(専門職学科等含む)」の欄を 使用してください。
- 7 基幹教員の数値は下記区分に基づき記載してください。
 - a. 専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの
 - b. 専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)
 - c. 専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)
 - d. 専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で **9**

教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a、b又はcに該当する者を除く)

- 8 上記4に記載した、学部教育を担当する独立の組織がある場合には、組織名は、「学部・学科等の名称」の欄に「その他の組織等(○○)」と記載し、基幹教員及び基幹教員以外の教員の数を記載してください。なお、その場合は、「基準数(及び「うち教授数」)」の欄は「一」としてください。
- 9 教育研究実施組織の欄に、学部等連携課程(大学設置基準第41条)に関する記載をする際には、「学士課程」または「学士課程(専門職学科等含む)」の 「備考欄」に学部等連携課程としての基幹教員数や所属組織等を記入してください。
- 10 基幹教員数の記入に際しては、休職、サバティカル制度等により一時的に大学を離れている場合は基幹教員に算入しないでください。 また、大学設置基準第9条における「授業を担当しない教員」についても含めないでください。
- 11 基幹教員、研究指導教員及び研究指導補助教員の基準数については、それぞれ以下に定める教員数を記載してください。
 - ・大学設置基準第10条別表第一及び別表第二(備考に規定する事項を含む。)
 - ・大学通信教育設置基準第8条別表第一(備考に規定する事項を含む。)
 - ・大学院設置基準第9条の規定に基づく「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」(平成11年文部省告示第175号) 別表第一、別表第二及び別表第三(備考に規定する事項を含む。)
 - ・「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」(平成15年文部科学省告示第53号)第1条及び第2条
- 12 「学士課程(専門職学科等含む)」のうち、「うち実務家基幹教員数」の欄については、大学設置基準第42条の3に定める 実務の経験及び高度の実務の能力を有する基幹教員(実務家基幹教員)の教員数、「うちみなし基幹教員数」の欄については、1年につき 6単位以上の授業科目を担当し、教育課程の編成その他組織の運営に責任を担う基幹教員以外の者(みなし基幹教員)の教員数を記入してください。
- 13 「専門職学位課程」のうち、「うち実務家専任教員数」の欄については、「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」 (平成15年文部科学省告示第53号) 第2条に定める実務の経験及び高度の実務の能力を有する専任教員(実務家専任教員)の教員数、 「うちみなし専任教員数」の欄については、1年につき4単位以上の授業科目を担当し、教育課程の編成その他組織の運営に責任を担う 専任教員以外の者(みなし専任教員)の教員数を記入してください。
- 14 「学士課程(専門職学科等含む)」のうち、「○○学部○○専門職学科」以外の学科・課程においては、「うち実務家基幹教員数」、「うち2項該当数」、「うちみなし基幹教員数」の欄は「-」としてください。
- 15 「学士課程」のうち、薬学関係(臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの)の学部・学科等については、「基幹教員」欄に記入した基幹教員のうちの実務家基幹教員の数を「備考欄」に記入してください。 実務家基幹教員中にみなし基幹教員がいる場合は、さらにその内数を実務家基幹教員の数に()で添えて記入してください。 なお、ここにいう「実務家基幹教員」及び「みなし基幹教員」については、それぞれ「大学設置基準別表第一イ備考第九号の規定に基づき薬学関係(臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの)の学部に係る専任教員について定める件」 (平成16年文部科学省告示第175号)第1項及び同第2項に定める教員を指します。
- 16 大学設置基準第57条に定める教育課程等に関する事項の改善に係る先導的な取組に関する特例を受けている場合には、特例を受けた学部・学科・課程等の「備考欄」に特例の内容を簡潔に記載してください。
- 17 「校舎敷地面積」、「運動場用地」の欄は、大学設置基準上算入できるものを含めてください。
- 18 寄宿舎その他大学の附属病院以外の附属施設(大学設置基準第39条第1項を参照)用地、附置研究所用地、駐車場、大学生協用地など大学設置基準上「校地」に算入できない面積は「校地等」の「その他」の欄に記入してください。
- 19 「校舎面積計」の欄は、学校基本調査の学校施設調査票(様式第20号)における学校建物の用途別面積の「校舎」の面積の合計としてください。
- 20 校地面積、校舎面積の「専用」の欄には、当該大学が専用で使用する面積を記入してください。「共用」の欄には、当該大学が他の学校等と共用する面積を記入してください。「共用する他の学校等の専用」の欄には、当該大学の敷地を共用する他の学校等が専用で使用する敷地面積を記入してください。
- 21 「基準面積」の欄は、大学設置基準第37条における「大学における校地」の面積(附属病院以外の附属施設用地及び寄宿舎の面積を除く。)または大学通信教育設置基準第9条の校舎等の施設の面積としてください。
- 22 「教員研究室」の欄は、基幹教員数に算入していない教員の研究室は記入する必要はありません。

(表2)

大学評価実施前年度を含む過去5か年(2019~2023年度)の状況について、表1の「教育研究組織」欄と同じ単位で作表してください。

学位課程ごとに見出しを付けて作表し、その後、編入学について作表してください。 入学を実施している学部・研究科については、「大学基礎データ作成上の注意事項」に ある作成基準日にかかわらず、秋入学者を含めた学生数が明らかとなってからの情報 (秋学期開始日等の情報)をもとに記入し、備考欄にその旨を明記してください([注]8 にかかわらず、最新年度も同様)。なお、秋入学を行わない学部・研究科については通 常通り、5月1日を基準日としてください。 4年制学部の場合、「収容定員」は、<u>当該年度を含む過去4か年度の入学定員の和</u>を入力する必要があります。したがって、上記期間内に入学定員を変更している場合は数に注意してください。6年制学部や大学院についても、修業年限に留意しながら「収容定員」を記入してください。

また、編入学を実施している場合は、収容定員に編入学の定員を加算する必要があります。例えば、3年次編入を実施している場合は、当該年度を含む過去2か年の編入学定員を収容定員に加算します(2年次編入の場合は過去3か年、4年次編入の場合は当該年度の編入学定員を加算)。

774					か年、	4年次編人の場合は	は当該年度の編人学	正貝を加昇)。	
学 部 名	科 名	H	2019年度	20	7ZU#				
		志願者数		611	607	654	652		
		合格者数	211	213	213	221	220		部は数値がエク
	() 法	入学者数	182	183	181	185	189		
	宣 律	入学定員	180	180	180	180	180	セル上で自動	計算されます。
	(昼間主)	入学定員充足率	1.01	1.02	1.01	1.03	1. 05	これら比率は	、小数点以下第3
	一种	在籍学生数	720	720	720	720	720		
注		収容定員	754	760	770	760	752		して小数点第2
学		収容定員充足率	0.95	0. 95	0.94	0.95	0.96	位まで表示し	ます。
法 学 部		志願者数	35	40	55	47	52		
		合格者数	25	28	27	26	22		
	(夜間主)	入学者数	21	19	22	24	22		
	間準	入学定員	20	20	20	20	20	1. 08	
	主字	入学定員充足率	1.05	0. 95	1.10	1. 20	1. 10		
		在籍学生数	80	80	80	80	80		
		収容定員	87	85	88	86	88		
		収容定員充足率	0. 92	0. 94	0. 91	0.93	0. 91		
		十 四五 土 米4	COO	CE1	CCO	701	704		
		志願者数	603	651	662	701	704		
		合格者数 入学者数	236 203	241 202	240 203	247 209	242 211		
		入学有级 入学定員	203	202	200	209	200	1.03	
法学	部 合計	入子足貝 入学定員充足率	1. 02	1. 01	1. 02	1. 05	1. 06	1.03	
		在籍学生数	800	800	800	800	800		
		<u>任籍子王致</u> 収容定員	841	845	858	846	840		
		収容定員充足率 収容定員充足率	0.95	0. 95	0. 93	0.95	0. 95		
		拟台足貝兀足竿	0.95	0.95	0.93	0.95	0.95		

学 部 名	学 科 名	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	入学定員に対 する平均比率	備考
		志願者数	715	722	702	724	711		
		合格者数	231	238	229	251	226		
	経	入学者数	201	199	211	195	207		
	営	入学定員	195	195	195	195	195	1.04	秋入学を実施
	経 営 学 科	入学定員充足率	1. 03	1.02	1.08	1.00	1.06		基準日:10/1
	科	在籍学生数	800	800	800	800	800		至 百 · 10/1
経		収容定員	821	822	809	814	808		
営学		収容定員充足率	1.03	1.03	1.01	1. 02	1.01		
学		志願者数	366	352	341	329	336		
部		合格者数	150	167	164	168	159		
	会計学科	入学者数	102	110	118	119	114		秋入学を実施
	計	入学定員	100	100	100	100	100	1. 13	基準日:10/1
	学	入学定員充足率	1.02	1.10	1.18	1. 19	1.14		歴年日・10/ I
	枓	在籍学生数	400	400	400	400	400		
		収容定員	442	420	411	422	416		
		収容定員充足率	1.11	1.05	1.03	1.06	1.04		
		志願者数	1,081	1,074	1,043	1, 053	1, 047		
		合格者数	381	405	393	419	385		
		入学者数	303	309	329	314	321	1 07	
経営学	学部 合計	入学定員	295	295	295	295	295	1. 07	
		入学定員充足率	1.03	1.05	1.12	1.06	1.09		
		在籍学生数	1, 200	1, 200	1,200	1, 200	1, 200		
		収容定員	1, 263	1, 242	1,220	1, 236	1, 224		
		収容定員充足率	0.95	0.97	0.98	0.97	0. 98		

秋入学を実施している場合は備考欄にその旨と、 在籍学生数等の記入基準 日を明記してください。 学部などを募集単位とし、学生が途中から学科に分属する場合は、この例のように学科以外に「上記課程所属前」という欄を設け、空欄となっている(「一」が入力されていない)箇所に数値を入力指定ください。

3年次から学生が学科に分属する場合、各学科の「収容定員」、「在籍学生数」には、3・4年次の数値を入力してください。

学 部 名	学科名	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023	入学定員に対 する平均比率	備考
	_	志願者数	_	_	_				
	9	合格者数	_	_	_	_	_\		
	30	入学者数	_	_	_	_	$-\setminus$		
	10	入学定員	_	_	_		$-\setminus$		
	左 学	入学定員充足率		_	_		— \/	_	
	3 · 4 年次)	在籍学生数					Y		
	<u>()</u>	収容定員							
		収容定員充足率							
		志願者数	_	_	_	_			
	3.	合格者数	_	_	_	_	_		
0	• △	入学者数	_	_	_	_	_		
ν.ν. Ο	3 · 4 年次)	入学定員	_		_	_	_		
学	年名	入学定員充足率	_		_	_	_	_	
部	次科	在籍学生数							
	O)	収容定員							
-		収容定員充足率		_		_	_		
		志願者数 合格者数			_				
	部へ口	入学者数			_				
	温上	入学定員	_	<u> </u>	_				
	所属前) (上記課程 程	入学定員充足率	_		_	_	_		
	0 課程	収容定員							
	程任	在籍学生数							
		収容定員充足率			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
		志願者数			3年次から字生が字	料に分属する場合、	上記課程所属		
		合格者数			前」欄の「収容定員	」、「在籍学生数」には	t 1・2年次の数		
		入学者数							
怒 一	学部 合計	入学定員			値を入力してください	, \ ₀			
作品于		入学定員充足率							
		<u>在籍学生数</u> 収容定員					_		
		<u>収谷足貝</u> 収容定員充足率							
		以谷足貝兀足竿						└	学士課程のみ、各 –
		志願者数	1,684	1,725	1, 705	1, 754	1, 751	±	学部の合計を合算
		合格者数	617	646	633	666	627	1	
		入学者数	506	511	532	523	532		た「学部総計」欄
		入学定員	495	495	495	495	495	1.05	を作成してください。
学音	18 総計	入学定員充足率	1. 02	1. 03	1. 07	1. 06	1. 07	1.00	
		在籍学生数	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000		
		収容定員	2, 104	2,000	2,000	2,000	2,064		
		収容定員充足率	0.95	0. 96	0.96	0.96	0. 97		
		以 甘足只儿足平	0.90	0. 30	12	0.90	0.31		

<修士課程>

<修士課	性/								
研 究 科 名	専 攻 名	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	入学定員に対 する平均比率	備考
		志願者数							
	$\widehat{}$	合格者数							
	修私	入学者数							
	士法	入学定員							
	課専程)	入学定員充足率							
N.L.	程攻	収容定員							,
法 学		在籍学生数							
子研		収容定員充足率			果程と同様に	- 7			
研 究 科		志願者数		7-4	不住というない	-/(/)			
科		合格者数							
	修公	入学者数							
	士法	入学定員							
	課専 程攻	入学定員充足率							
	程攻	収容定員							
		在籍学生数							
		収容定員充足率							
		志願者数							
		合格者数							
		入学者数							
ᄪᅘ	科 合 計	入学定員							
ועו אל	17 0 11	入学定員充足率							
		収容定員							
		在籍学生数							
		収容定員充足率							

博士課程・専門職学位課程 略

<編入学	:>			ヴ ナロケレマいてほ	10024tt - 7/1	41,		
学	学		編入	子を美施している場	合のみ作成してくだ	٥٠٠٠)		
部 名	科 名	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	備考
		入学者数(2年次)	_	_	_	_	_	
経	経	入学定員(2年次)	_	_	_		_	
営	営	入学者数(3年次)	11	12	10	9	11	
学	学	入学定員(3年次)	10	10	10	10	10	
部	科	入学者数(4年次)		_	_	_	_	
		入学定員(4年次)	_		_	_	_	
		入学者数 (2年次)	_	_	_	_	_	
		入学定員(2年次)	_	_	_	_	_	
学生	部合計	入学者数(3年次)	11	12	10	9	11	
·	4P 14 11	入学定員(3年次)	10	10	10	10	10	
		入学者数(4年次)	_	_	_	_	_	
		入学定員(4年次)		_				

- 1 学生を募集している学部・学科(課程)、研究科・専攻、専攻科・別科等ごとに行を追加して作成してください。 なお、学部・学科等を追加する場合は、直下に追加しないと集計値がずれてしまうので、注意して下さい。
- 2 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
- 3 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載してください。
- 4 学部・学科、研究科・専攻等が完成年度に達していない場合、その旨を備考に記載してください。
- 5 募集定員が若干名の場合は、「0」と記載し、入学者数については実入学者数を記載してください。
- 6 入学定員充足率は、入学定員に対する入学者の割合、収容定員充足率は、収容定員に対する在籍学生数の割合としてください。
- 7 入学定員に対する平均比率は、過去5年分の入学定員に対する入学者の比率を平均したものが自動計算されます。
- 8 最新年度の秋入学については別途確認します。
- 9 編入学の定員を設定している場合、上の表(〈編入学〉の表ではない方)の入学定員には、編入学の定員を加えないでください。

学生の受け入れ

(表3) 学部・学科、研究科における志願者・合格者・入学者数の推移

大学評価実施前年度を含む過去5 か年(2019~2023年度)の状況に

ついて表1・表2と同じ組織の単位 で作表してください。 「入試の種類」として様式上記載されているものは例です。大学の実態に合わせて適当なものに置き替えるなどしてください([注]4)。

「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。また、編入学試験は対象となりません([注]7)。

「A/B」は小数点以下第3位を四捨 五入し、小数点第2位まで表示して ください([注]9)。 灰色の網掛けの欄には計算式が入っていますので、何も記入 しないでください([注]3)。

ただし、作表過程で数式のエラーが発生した場合等は適宜修 正してください(「N年度入学者の学科計に対する割合(%)」 「N年度入学者の学部計に対する割合(%)」は小数点以下第 3位を四捨五入し、小数点第2位まで表示してください([注] 9)。

<u><学</u>	士課	! 程>															1 L				_						$\overline{}$	/	
学	华	入試の種類			2019年度	Ę			2	2020年度				2	2021年度				20)22年度				2	2023年度			2023年度入 学者の学科	2023年度入 学者の学部
部	科	八武の怪殺	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	計に対する 割合(%)	計に対する 割合(%)
	法	一般入試	407	161	132	115	1.15	458	163	133	115	1.16	474	163	131	115	1.14	510	171	135	115	1.17	508	170	139	115	1.21	73.54	65.88
	律学	AO入試	55	10	10	10	1.00	61	10	10	10	1.00	51	10	10	10	1.00	55	10	10	10	1.00	55	10	10	10	1.00	5.29	4.74
	科	推薦入試	106	40	40	55	0.73	92	40	40	55	0.73	82	40	40	55	0.73	89	40	40	55	0.73	89	40	40	55	0.73	21.16	18.96
		社会人入試								<u> </u>										<u> </u>				/				0.00	0.00
	間主	海外帰国生徒・外国人留学生入試	0	0	0	0	_	0	0	0	0	_	0	0	0	0		0	0	0	0	_	0	0	0	0	_	0.00	0.00
	=	秋学期入試									\geq	1				\rightarrow				<u> </u>				/				0.00	
法学		昼間主コース合計	568	211	182	180	1.01	611	213	183		学定員:	が若干名	の場合に	عاحاحا	て記入	1.01	654	221	185	180	1.03	652	220	189	180	1.05	100.00	
部	往	一般入試	25	20	17	15	1.13	25	22	14	l	てくださ	ハ([注]6	i)。			1.13	27	20	18	15	1.20	32	15	16	15	1.07	8.47	7.58
	学	AO入試								\geq										_				/				0.00	0.00
	科	推薦入試								<u> </u>										<u> </u>								0.00	0.00
	夜	社会人入試	10	5	4	5	0.80	15	6	5							1.00	20	6	6	5	1.20	20	7	6	5	1.20	3.17	2.84
	間主	海外帰国生徒・外国人留学生入試								\sim					\rightarrow		\geq			\geq		\geq		\geq			\rightarrow	0.00	0.00
	\sim	秋学期入試																										0.00	
		夜間主コース合計	35	25	21	20	1.05	40	28	19	20	0.95	55	27	22	20	1.10	47	26	24	20	1.20	52	22	22	20	1.10	100.00	
		法学部合計	603	236	203	200	1.02	651	241	202	200	1.01	662	240	203	200	1.02	701	247	209	200	1.05	704	242	211	200	1.06		100.00
		一般入試		164	136	130	1.05	574	174	137	130	1.05	550	165	148	130	1.14	569	186	131	130	1.01	574	161	142	130	1.09	68.60	44.24
	経	A0入試 ## 第 3 章 #	「学	科合計」	、「学部台	合計」の数	女値 🔐	59 78	10	10	10	1.00	52	10	10	10	1.00	60 82	大学評価	西実施	前年度の	秋学期。	入試につい	ハても記	入してくか	どさい。	1.00	4.83	3.12
	営学	推薦入試 社会人入試	は、	表2とー	致させて	ください。	. 00	18	45	45	45	1.00	88	45	45	45	1.00	05	10	0	10	0.00			10	10	1.00	23.81	14.02
	科	社会人人試 海外帰国生徒・外国人留学生入試					90	9	,	1	10	0.70	10	0	0	10	0.60	11	10	9	10	0.90	11	\sim	- 10	10	1.00	5.29	3.12
		秋学期入試	H				/_	0	0	0	0	_	0	0	0	0		0	0	0	0	_	0	0	0	0		0.00	0.00
経		学科合計	715	231	201	195	1.03	722	238	199	195	1.02	702	229	211	195	1.08	724	251	195	195	1.00	711	226	207	195	1.06	0.00	
営学		一般入試	255	106	61	60	1.03	226	127	71	60	1.18	227	122	79	60	1.32	202	125	78	60	1.30	222	120	75	60	1.25	100.00	
部		AO入試	30	5	5	5	1.00	38	5		5	1.00	36	5	5	5	1.00	29	5	5	5	1.00	33	5	5	5	1.00	65.79	23.36
	会計	推薦入試	75	30	30	30	1.00	80	30	30	30	1.00	70	30	30	30	1.00	88	30	30	30	1.00	74	30	30	30	1.00	4.39	9.35
	学	社会人入試	6	4	4	5	0.80	8	5	4	5	0.80	6	6	4	5	0.80	8	7	5	5	1.00	7	4	4	5	0.80	26.32 3.51	1.25
	科	海外帰国生徒・外国人留学生入試	0	0	0	0	_	0	0	0	0	_	0	0	0	0	_	0	0	0	0	_	0	0	0	0	_	0.00	0.00
		秋学期入試	6	5	2	0		0	0	0	0	_	2	1	0	0		2	1	1	0	_	0	0	0	0		0.00	0.00
		学科合計	366	150	102	100	1.02	352	167	110	100	1.10	341	164	118	100	1.18	329	168	119	100	1.19	336	159	114	100	1.14	100.00	
		経営学部合計	1081	381	303	295	1.03	1074	405	309	295	1.05	1043	393	329	295	1.12	1053	419	314	295	1.06	1047	385	321	295	1.09	100.00	100.00
		学部総計	1684	617	506	495		1725	646	511	495	1.03	1705	633	532	495	1.07	1754	666	523	495	1.06	1751	627	532	495	1.07	$\overline{}$	100.00

相当する学位課程がない場合は、表自体 を削除してください。

〈学士課程〉(専門職天学)

- \ 7	<u> </u>	住八号門収入子)																											
学科	学	入試の種類			2019年度	Ę				2020年度	Ę				2021年度					2022年度				:	2023年度			2023年度入 学者の学科	2023年度入 学者の学部
科	科	八点のグ程表現	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	2023年度入 学者の学科 計に対する 割合(%)	計に対する 割合(%)
		一般入試																											
	00	A0入試																											
	学科	推薦入試																											
	前	社会人入試																											
	期	海外帰国生徒・外国人留学生入試																											
		秋学期入試																											
		前期合計 (X)																											
		一般入試																											
	00	AO入試																											
0	学科	推薦入試																											
〇〇学部	後	社会人入試																											
部	期	海外帰国生徒・外国人留学生入試																											
		秋学期入試																											
		後期合計 (Y)																											
		一般入試																											
		AO入試																											
	口口学	推薦入試																											
	学到	社会人入試																											
	14	海外帰国生徒・外国人留学生入試																											
		秋学期入試																											
	学科	부合計 (Z)																										100.00	
00)学音	ß(1年次入学)(X+Z)合計																											100.00
00)学音	ß(後期)(Y)合計																											100.00
学音	3 (1	年次入学)(X+Z)総計																											
学音	3 (後	後期) (Y) 総計																											

区分制をとる場合は「〇〇学科」に倣い、 とらない場合は「□□学科」に倣い作表してください([注2])。

<修士課程	>
-------	---

研究	导	入試の種類		2	2019年度				2	2020年度	Ę			;	2021年度					2022年度				;	2023年度	į	
科	攻		志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B
		一般入試																								1	
	私	AO入試																								1	
	法	推薦入試			د	I =m 1		141-	- L																	i i	
	専	社会人入試			字:	上課科	量と同	禄に	人刀																	i i	
	攻	海外帰国生徒・外国人留学生入試																								i i	
法		秋学期入試																							/		$\overline{}$
学研		専攻合計																									
究科		一般入試																									1
科	公	AO入試																								1	
	公法	推薦入試																									1
	専攻	社会人入試																								1	
	以	海外帰国生徒・外国人留学生入試																								1	1
		秋学期入試																									$\overline{}$
		専攻合計																									
		法学研究科合計																									
		研究科修士課程総計																									

<博士課程>

研	専攻	入試の種類		:	2019年度				:	2020年度	Ę			:	2021年度				:	2022年度				:	2023年度	Ę	
科	攻	八叫以竹里块	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B
		一般入試																									1
,4	法法	AO入試																									l
法学	学	推薦入試						141_																			l
研	専	社会人入試			字:	上課和	呈と同	様に	人刀																		1
究科) 攻	海外帰国生徒・外国人留学生入試																									1
1-1		秋学期入試																					/	/	/		
		専攻合計																									
		法学研究科合計																									
		研究科博士課程総計																									

<専門職学位課程(法科大学院以外)>

研究	専攻	入試の種類			2019年度	Ę				2020年度				:	2021年度	Ę			:	2022年度					2023年度	Ę	
科	攻	八武の俚類	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B
		一般入試																									
縚		A0入試						-																			
営学	営 推薦入試							141_																			
牙研		社会人入試			字:	士課科	量と同	様に	人刀																		
穷	: [~	海外帰国生徒・外国人留学生入試																									
科		秋学期入試																					/				
		専攻合計																									
	専門	門職大学院(法科大学院以外)総計																									

<専門職学位課程(法科大学院)>

			2019年度				2	2020年度	Ę				2021年度	Ę			:	2022年度					2023年度	Ē	
▽▽究科▽▽専攻	志願者	合格者	2 hrt 44					入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B	志願者	合格者	入学者 (A)	入学定員 (B)	A/B
未修者			学Ⅎ	上課程	呈と同	様に	እ ከ																		
既修者			, -	- HVK-1-	E C ,	WI-	, , , ,																		
専攻合計																									
専門職大学院(法科大学院)合計																									

- 1 原則として学部は学科、研究科は専攻単位で記入してください。
- 2 課程を前期・後期に区分し、それぞれ定員を設定して学生を受け入れている専門職大学にあっては、該当する学科をさらに前期・後期に区分して作表してください。
- 3 灰色の網掛けの欄には計算式が入っていますので、何も記入しないでください。
- 4 「入試の種類」として様式上記載されているものは例であるため、適当なものに置き替えるなど大学の実態に合わせて作成してください(欄の削除・追加も可能です)。ただし、「入試の種類」が多くなりすぎないよう留意してください。
- 5 秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、「秋学期入試」欄を利用してください。当該欄を使用する場合は、本協会が定める作成基準日(大学評価実施前年度5月1日)時点で 実施済みの入学試験の情報のみを記入してください。
- 6 入学定員が若干名の場合は「0」として記入してください。
- 7 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。また、編入学試験については、記載は不要です。
- 8 留学生入試を実施している場合、交換留学生は含めないでください。
- 9 「A/B」「N年度入学者の学科計に対する割合(%)」「N年度入学者の学部計に対する割合(%)」は小数点以下第3位を四捨五入し、小数点第2位まで表示してください。
- 10 法科大学院において未修・既修を分けて入試を実施していない場合は、両者をひとつにまとめて記入してください。

(表4) 主要授業科目の担当状況 (学士課程)

大学の設定する区分に応じて、「教育区 分」の名称を記入してください([注]5)。 ここでいう「専任担当科目数」には、 他学部、研究科(又はその他の組織) の専任教員による兼担科目も含めて ください([注]4)。 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
学士課程の状況に	ついて学科単位		専任担当科目数(A)	14. 0	66. 0	80.0
で作成してください		専門教育	兼任担当科目数(B)	2. 0	42. 0	44. 0
法学部	法律学科		専任担当率 % (A∠(A+B)*100)	87. 5	60. 0	64. 5
次 子 即			専任担当科目数(A)	5. 5	40. 5	50. 0
		教養教育	兼任担当科目数(B)	6. 0	42. 5	52. 0
			専任担当率 % (A/(A+B)*100★	43. 5	48.8	49. 0

比率は、小数点以下第2位を四捨五 入して小数点第1位まで表示してくだ さい。

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業	美科目
数美数 <u>各</u> 大岗如共逐不5			専任担当科目数(A)				
教養教育を学部共通で 施するなど、科目の一部		専門教育	兼任担当科目数(B)				1
重複する場合であっても			専任担当率 % (A/(A+B)*100)			_	
学科単位で表を作成して	(人 経営学科		専任担当科目数(A)	- 法学部	3と同様に	入力	
ださい。		教養教育	兼任担当科目数(B)				
(2.11.11.42			専任担当率 % (A/(A+B)*100)				
経営学部			専任担当科目数(A)				
		専門教育	兼任担当科目数(B)				
	소라쓰레		専任担当率 % (A ∕ (A + B)∗100)				
	会計学科		専任担当科目数(A)				
		教養教育	兼任担当科目数(B)				
			専任担当率 % (A/(A+B)*100)				

相当する学位課程がない場合は、表自体を削除してください。

<学士課程>(専門職大学及び専門職学科)

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業	科目
			専任担当科目数(A)				
		基礎科目 一般・基礎科目	兼任担当科目数(B)				
			専任担当率 % (A/(A+B)*100)				
			専任担当科目数(A)		. — 12		
		職業専門科目	兼任担当科目数(B)	法学部	と同様に入	カ	
〇〇学部	〇〇学科		専任担当率 % (A/(A+B)*100)				
OO7#	00714		東任担当科目数(A)				
		展開科目			学科については		<i>b</i>
			サイル サイン サイン サイン サイン サイン サイン アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンド		表して下さい([注 っている場合は、そ		
			専任担当科目数 ()て		名称を添えてくた		
		総合科目	兼任担当科目数(B)				
			専任担当率 % (A/(A+B)*100)				

「注〕

- 1 この表は、大学設置基準第10条第1項及び専門職大学設置基準第32条第1項にいう「教育上主要と認める授業科目(主要授業科目)」についての専任教員の担当状況を示すものです。
- 2 原則として学科単位で記入してください。
- 3 履修者の有無にかかわらず、カリキュラム上設定された科目はすべて対象となります。
- 4 ここでいう「専任担当科目数」 には、他学部、研究科(又はその他の組織)の専任教員による兼担科目も含めてください。
- 5 大学の設定する区分に応じて、「教育区分」の名称を記入してください。なお、専門職大学及び専門職学科については、専門職大学設置基準 第13条又は大学設置基準第42条の9に定める科目を置くことになっているため、これを踏まえながら作表してください。
- 6 課程を前期・後期で分けている専門職大学にあっては、学科ごとにさらに前期と後期で分けて作表してください。
- 7 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。
- 8 セメスター制、クォーター制等を採用している場合であっても、通年単位で作成してください。
- 9 1クラスのみ開講される科目を複数の教員が担当する場合は、専任教員と兼任教員の人数比をもとに記載してください。例①:専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任担当科目数0.8、兼任担当科目数0.2 例②:兼任のみ5人で担当の場合は、兼任担当科目数1.0。
- 10 同一科目を複数クラス開講している場合の計算方法は下記の通りです。 ①同一教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1.0、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1.0。 ②複数教員による場合→専任教員と兼任教員の人数比による。例えば、すべて専任教員が担当した場合は専任担当科目数1.0、専任教員と兼任教員が1名ずつで担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5。

(表5) 専任教員年齢構成

学部、研究科(又はその他の学士課程を担当する組織(表1))単位で作表してください([注]1)。 教員数は必ず表1と一致させてください。

<学士課程>

学部	職位	70歳	60歳~	50歳~	40歳~	30歳~	29歳	計
수마	相以1元	以上	69歳	59歳	49歳	39歳	以下	āI
	教 授	0	8	5	0	0	0	13
	秋 1文	0.0%	61.5%	国 割合け 小	数点以下第2位を四	1	0.0%	100.0%
	准教授	0	0			コロエハして小奴爪	0	5
	在扒区	0.0%	0.0%	第1位まで	表示してください。		0.0%	100.0%
法学部	専任講師	0	0				0	2
724 J HIP	47-12-117-117-11	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	助教	0	0	0	0	2	0	2
	777	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	計	0	8	6	6	2	0	22
	н	0.0%	36. 4%	27. 3%	27. 3%	9. 1%	0.0%	100.0%
	教 授	0	12	5	2	0	0	19
	1A 1A	0.0%	63. 2%	26. 3%	10. 5%	0.0%	0.0%	100.0%
	准教授	0	0	5	5	0	0	10
	,E 1/1/2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
経営学部	専任講師	0	0	0	2	2	0	4
42 7 7 7	() (20)747	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
	助教	0	0	0	0	1	1	2
	-53.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%
	計	0	12	10	9	3	1	35
	HI	0.0%	34. 3%	28.6%	25. 7%	8.6%	2.6%	100.0%
	教 授	0	1	2	0	0	0	3
	,, ,,	0.0%	33. 3%	66. 7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	准教授	0	0	1	1	0	0	2
		0.0%	0.0%	50. 0%	50. 0%	0.0%	0.0%	100.0%
教養教育機構	専任講師	0	0	0	0	0	0	0
	·, i=#/247	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0
	.,,,,,	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	計	0	1	3	1	0	0	5
		0.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
学士課程領	슬計	0	21	19	16	5	1	62
,二杯任		0.0%	33. 9%	30. 6%	25. 8%	8.1%	1.6%	100.0%
定年 65	歳							

<修士課程>

研究科	職位	70歳 以上	60歳~ 69歳	50歳~ 59歳	40歳~ 49歳	30歳~ 39歳	29歳 以下	計
	教 授							
	70 10	%	%	%	%	%	%	100.0%
	准教授							
	,E3/1/	%			%	%	%	100.0%
法学研究科	専任講師		— 学十章	課程と同様に	- 7 +			
724 1 40 1 20 1 1	47 12 H4 H-1	%		本作生というない	~/\/J	%	%	100.0%
	助教							
	-57.1%	%	/0	/0	%	%	%	100.0%
	計							
	н	%	%	%	%	%	%	100.0%
修十課程名	修士課程合計							
ラエはほ	沙工味性口目	%	%	%	%	%	%	100.0%
完在	盎							

博士課程•専門職学位課程 略

「注

- 1 学部、研究科(又はその他の組織)単位で記入してください。
- 2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入してください。

学生支援

(表6) 在籍学生数内訳、留年者数、退学者数

「在籍学生数(A)」:5月1日時点の数(表2の「在籍学生数」と一致)

「うち留年者(B)」[~]

ノ学上細弁ト

「うち退学者数(C)」 5月1日~年度末までの決定者数

秋入学を実施している場合は、(A)~(C)の情報は、5月1日を起算点とせず、秋 入学者を含めた学生数が明らかになった時点を起算点としてください。また、4月 1日から基準日までに留年者又は退学決定者が生じた場合は、備考欄にその数 を記入してください)([注]2)。 大学評価実施前々年度を含む過去3か年(2020~2022 年度)の状況について表1・表2と同じ組織の単位で作表してください。

く字士課程 /				V		
学部	学科		2020年度	201年度	2022年度	備考
		在 籍 学 生 数 (A)	845	858	846	
法 学	法 律 学	うち留年者数(B)	30	32	29	図年率及び退学率は、
学	1年 学	留年率 (B) / (A) *100	3.5	3. 7	3.4	
部	, 科	<u>うち退学者数(C)</u>	10	8	8	小数点以下第2位を四
		退学率(C)/(A)*100	1.2	0.9	0. 9	捨五入して小数点第1
		在籍学生数(A)	845	858	846	□ 位まで表示してくださ □
		うち留年者数(B)	30	32	29	
Ē	t / /	留年率 (B) / (A) *100	3. 5	3. 7	3. 4	_ '\' ₀
		うち退学者数(C)	10	8	8	
		退学率(C)/(A)*100	1.2	0.9	0.9	

留年が決定した者が、同一年度に退学した場合は、「うち退学者数(C)」のみに算入し、「うち留年者(B)」には含めないでください([注]5)。

	_					
		在 籍 学 生 数 (A)	822	809	814	
	経営	うち留年者数(B)	25	26	21	
	経 営 学 科	留年率 (B)/(A)*100	3.0	3. 2	2.6	
経	科	うち退学者数(C)	12	11	14	
営		退学率(C)/(A)*100	1.5	1.4	1. 7	
経 営 学 部		在籍学生数(A)	420	411	422	
部	会 計 学 科	うち留年者数(B)	14	16	15	
	一一一一一一	留年率 (B)/(A)*100	3.3	3. 9	3.6	
	科	うち退学者数(C)	7	7	9	
		退学率(C)/(A)*100	1.7	1.7	2. 1	
		在 籍 学 生 数 (A)	1242	1220	1236	
		うち留年者数(B)	39	42	36	
青	+	留年率 (B) / (A) *100	3. 1	3. 4	2.9	
		うち退学者数(C)	19	18	23	
		退学率(C)/(A)*100	1.5	1.5	1.9	
		在 籍 学 生 数 (A)	2087	2078	2082	
		うち留年者数(B)	69	74	65	
学士課	程合計	留年率 (B) / (A) *100	3.3	3. 6	3. 1	
		うち退学者数(C)	29	26	31	
		退学率(C)/(A)*100	1.4	1.3	1.5	

<修士課程>

研究科	専攻		2020年度	F	2021年度	2022年度	備考
		在籍学生数(A)					
	私	うち留年者数(B)					
		留年率 (B) / (A) *100					
法	私 法 専 攻	うち退学者数(C)					
字研		退学率(C)/(A)*100					
法 学 研 究 科		在 籍 学 生 数 (A)		学-	士課程と同村	美に入力 「	
科	公 法 専 攻	うち留年者数(B)				WI - 2 () 2	
		留年率(B)/(A)*100					
	攻	うち退学者数(C)	J				
		退学率(C)/(A)*100					
		在 籍 学 生 数 (A)					
		うち留年者数(B)					
青	' †	留年率 (B) / (A) *100					
		うち退学者数(C)					
		退学率(C)/(A)*100					
		在籍学生数(A)					
		うち留年者数(B)					
修士課	程合計	留年率 (B) / (A) *100					
		うち退学者数(C)					
		退学率 (C)/(A)*100					

[注]

1 原則として、学部は学科単位、研究科は専攻単位で記入してください。

博士課程・専門職学位課程 略

- 2 「在籍学生数(A)」は、表2の「在籍学生数」欄と同じ数値を記入し、「うち留年者(B)」「うち退学者数(C)」は、当該年度5月1日(秋入学を実施している場合は、秋学期を開始し「在籍学生数」の数が確定した日)以降年度末までに留年又は退学が決定した者の数を記入してください。4月1日からこの期間までに留年又は退学決定者が生じた場合は、備考欄にその数を記入してください。
- 3 「うち留年者 (B)」には、計画的な長期履修生、休学中又は休学によって進級の遅れた者、留学中又は留学によって進級の遅れた者を含めないでください。
- 4 除籍者は「うち退学者数(C)」に含めてください。
- 5 留年が決定した者が、同一年度に退学した場合は、「うち退学者数 (C)」のみに算入し、「うち留年者 (B)」には含めないでください。
- 6 課程を前期・後期で区分している専門職大学にあっては、学科ごとに前期・後期に分けて作表してください。

(表7) 奨学金給付・貸与状況

大学評価実施前々年度末(2022年度) の実績(実支給額)をもとに作表してくだ さい([注]1)。

給付又は貸与した学生の実数を記入してく ださい([注]3)。

比率は、小数点以下第2位を四捨五入 して小数点第1位まで表示してください。

([注]5)。

奨学金の名称	学内・学外 の別	給付・貸与 の別	支給対象 学生数(A)	在籍学生数 (B)	在籍学生数に 対する比率 A/B*100	支給総額(C)	1件当たり支給額 C / A
大学基準記念奨学金	学内	給付	10	2, 082	0. 5	120,000	12,000
日本学生支援機構奨学金	学外	貸与	120	2, 082	独立行政	法人日本学生支援	機構による奨学金
						、	

奨学金の種類に応じて給付又は貸与の対象となり得る学生の総数 を記入してください(例えば、学部学生のみを対象としたものは、学部 学生の在籍学生総数、留学生のみを対象にしたものは、留学生総 数)([注]4)。

- 1 大学評価実施前々年度実績をもとに作表してください。
- 2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成してください。
- 「支給対象学生数(A)」には、奨学金を給付又は貸与した実数を記入してください。
- 「在籍学生数(B)」には、奨学金の種類に応じて給付又は貸与の対象となり得る学生の総数を記入してください(例えば、学部学生のみを対象としたもの は、学部学生の在籍学生総数、留学生のみを対象にしたものは、留学生総数)。
- 5 独立行政法人日本学生支援機構による奨学金も、「学外」の奨学金として記載してください。

(表8)教員研究費内訳

大学評価実施前々年度を含む過去3か年(2020~ 2022年度)の状況について学部、研究科(又はそ の他の組織)単位で作表してください([注]1)。 割合は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点第1位まで表示してください。

				2222		2224			
				2020		2021	年度 🗸	2022	年度
学部・研究科		研究費の内訳	研究費	(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)
		研究費総額	20, 000, 000		100.0%	20, 000, 000	100.0%	22, 650, 000	100.0%
	学	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	11, 0	00,000	55.0%	11, 000, 000	55.0%	11, 000, 000	48.6%
		競争的研究費	1, 500, 000		7.5%	1, 500, 000	7. 5%	1, 500, 000	6.6%
	内	その他	_		ı	_		_	ı
		科学研究費補助金 🔍	7, 500, 000		37.5%	7, 500, 000	37. 5%	10, 000, 000	44. 2%
法学部		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0.0%		0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	学	民間の研究助成財団 等からの研究助成金			研究費補助金」に 接経費も含めて・		0.0%	0	0.0%
		奨学寄附金		101411	按柱貝も占めて	\/_Cv' ₀	0.0%	0	0.0%
	外	受託研究費	(0.0%	0	0.0%	150,000	0.7%
		共同研究費		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		その他		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

以下略

- 1 学部、研究科(又はその他の組織)単位で作成してください。
- 2 各年度とも実績額を記入してください。
- 3 本表でいう研究費には、研究旅費を含みます。
- 4 「競争的研究費」とは、予算上措置されている研究費で、個人研究・共同研究を問わず、申請に基づき審査を経て交付される競争的な研究費(いわゆる学内科研費)を指します。
- 5 科学研究費補助金などで学外の研究者と共同で研究費を獲得した場合、研究代表者が専任教員として所属する場合であっても全額を算入せず、学外 の研究者への配分額を除いた額を算入してください。

大学運営・財務

(表9) 事業活動収支計算書関係比率(法人全体)

	比 率	算 式(*100)	N-6年度	N-5年度	N-4年度	N-3年度	N-2年度	備	考
1	人 件 費 比 率	人件費 経 常 収 入	%	%	%	%	%		
2	人 件 費 依 存 率	人 <u>件費</u> 学生生徒等納付金							
3	教育研究経費比率	_教育研究経費_ 経 常 収 入		私立大学が	作成対象の	 表です。			
4	管 理 経 費 比 率	<u>管理経費</u> 経常収入					5か年(2018	3 ~2022年度)の	
5	借入金等利息比率	借入金等利息 経 常 収 入			算出してくが				
6	事 業 活 動 収 支 差 額 比 率	基本金組入前当年度収支差額 事業活動収入		比率は、小 表示してく		2 位を四捨五	ī入して小数	(点第1位まで	
7	事業活動収支比率	事業活動支出 事業活動収入							
8	基本金組入後収支比率	事業活動支出 事業活動収入-基本金組入額							
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	学生生徒等納付金 経 常 収 入							
10	寄 付 金 比 率								
11	経常寄付金比率	教育活動収支の寄付金 経 常 収 入							
12	補助 金比率								
13	経常補助金比率	教育活動収支の補助金 経 常 収 入							
14	基本金組入率	基本金組入額 事業活動収入							
15	減価償却額比率	減価償却額 経 常 支 出							
16	経常収支差額比率	経常収支差額 経 常 収 入							
17	教 育 活 動 収 支 差 額 比 率	教育活動収支差額 教育活動収入計							

^{1 「}学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の事業活動収支計算書(法人全体のもの)を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

同一法人内に複数大学を設置している場合は、貴大学のみの情報を

(表10) 事業活動収支計算書関係比率(大学部門)

	比率	算 式 (*100)	N-6年度	N-5年度	N-4年度	N-3年度	N-2年度	備考	
1	人 件 費 比 率	人件費 経常収入	%	%	%	%	%		
2	人 件 費 依 存 率	人 件 費 学生生徒等納付金							
3	教 育 研 究 経 費 比 率	教育研究経費 経 常 収 入							
4	管 理 経 費 比 率			私立大学が作	成対象の表	です。			
5	借入金等利息比率	借入金等利息 経 常 収 入	_				か年(2018~	→2022年度)の —	
6	事 業 活 動 収 支 差 額 比 率	基本金組入前当年度収支差額 事業活動収入		財務比率を算			<u> </u>		
7	事業活動収支比率	事業活動支出 事業活動収入		比率は、小数 示してくださ		位を四捨五。	入して小数点	ま第 1位まで表	
8	基本金組入後収支比率	事業活動支出 事業活動収入-基本金組入額			· • · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	学生生徒等納付金 経 常 収 入							
10	寄 付 金 比 率	寄 付 金 事業活動収入							
11	経常寄付金比率	教育活動収支の寄付金 経 常 収 入							
12	補助 金比率	補 助 金 事業活動収入							
13	経常補助金比率	教育活動収支の補助金 経 常 収 入							
14	基本金組入率	基本金組入額 事業活動収入							
15	減価償却額比率	_ 減価償却額_ 経 常 支 出							
16	経常収支差額比率	経常収支差額 経 常 収 入							
17	教 育 活 動 収 支 差 額 比 率	教育活動収支差額 教育活動収入計							

^{1 「}学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の「事業活動収支内訳表」の大学部門の数値を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。「学校法人会計基準」に基づかない大学単体の財務計算書類からは算出しないでください。

(表11) 貸借対照表関係比率

	比 率	算 式 (*100)	N-6年度	N-5年度	N-4年度	N-3年度	N-2年度	備考	
1	固定資産構成比率	<u>固定資産</u> 総資産	%	%	%	%	%		
2	流動資産構成比率	<u>流動資産</u> 総資産							
3	固定負債構成比率	_ 固 定 負 債 総負債+純資産	31 ÷	+ <u>#</u> **/* #	せ色のまで	<u>+</u>			
4	流動負債構成比率	_流 動 負 債_ 総負債+純資産		<u>大学</u> が作成			- (0010 00	N00左曲)の	
5	純 資 産 構 成 比 率	純 資 産 総負債+純資産		評価美施削 比率を算出		<u>じ過去5か年</u> ハ。	<u>=</u> (2018 ~ 20	022年度)(0)	
6	繰 越 収 支 差 額 構 成 比 率					を四捨五入し	.て小数点第	1位まで	
7	固 定 比 率	<u>固定資産</u> 純資産	表示	してくださ	ر، د				
8	固定長期適合率	固 定 資 産 純資産+固定負債							
9	流 動 比 率	<u>流 動 資 産</u> 流 動 負 債							
10	総 負 債 比 率	<u>総負債</u> 総資産							
11	負 債 比 率	<u>総負債</u> 純資産							
12	前 受 金 保 有 率	<u>現金預金</u> 前 受 金							
13	退職給与引当特定資産保有率								
14	基 本 金 比 率	基本金 基本金要組入額							
15	減 価 償 却 比 率	減価償却累計額(図書を除く) 減価償却資産取得価格(図書を除く)							

^{1 「}学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

(表12) 財務関係比率

	比 率		算 式(*100)	N-6年度	N-5年度	N-4年度	N-3年度	N-2年度	備	考
1	学生生徒等納付	金比率	入学金+授業料+検定料 経常費用	%	%	%	%	%		
2	外 部 資 金	比 率	受託研究収益+受託事業収益+寄付金収益 経常費用	国立大学法人・公立大学法人・法人化していない公立大学が作					作	
3	教育研究経費	貴 比 率	教育研究経費 		対象の表です					
4	人 件 費 .	比 率	人 件 費 経常費用		<mark>学評価実施前</mark> オ務比率を、				<u>2022年度)</u>	-
5	一般管理費	比率		比率は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点第1位まで表					表	
6	研 究 経 費	比 率	研究経費 経常費用	示し	ってください 「	· o				\int
7	教 育 経 費	比 率	教 育 経 費 経常費用							
8	学生 当教育	経費	教 育 経 費 学生数(実員)	円	円	円	円	円		
9	教 員 当 研 究	経 費	研 究 経 費 教員数 (実員)							_
10	教 員 当 広 義 研 !	究 経 費	研究経費+受託研究費等+科学研究費補助金等 教員数 (実員)							

¹ 支出項目で、「教育経費」と「研究経費」を区分している場合は、6~10も数値を入力してください。

教育課程•学習成果

(表13) 1授業当たりの学生数 ※専門職大学及び専門職学科

科目の区分	科目名	配当学年次	履修登録 者数	備考
基礎科目 一般·基礎科目				
職業専門科目		専門職大学及び専門職学	科が作成対	対象の表です。
展開科目				
総合科目				
その他			_	

- [注] 1 N-1年度に開講したすべての授業科目について記入して下さい。
 - 2 同一名称の授業科目が複数開講されている場合は、それぞれを別に記載してください。
 - 3 本表記載事項を含んだ固有の資料を作成している場合は、該当資料で代替することができます。 その場合、本表の題部分に、それがわかる記載をしてください。
 - 4 「その他」とある欄は、専門職大学設置基準第13条又は大学設置基準第42条の9に定める区分以外に大学任意の区分がある場合に用いるものです。設けている場合、その区分に書き換えて作表してください。設けていない場合は科目名以降の欄をハイフンとしてください。

設置基準上必要専任教員数·基幹教員数 (学士課程) 算出メモ 作成例

新たに学部等を設置した場合は、平成十五年文部科学省告示第四十四号に基づき、教員組織の段階的な整備が認められる場合があります。その場合は、欄外に必要な注記を加えるなど、算出根拠を明確にしてください。また、この場合であっても、完成年度の収容定員に基づく必要専任教員数も併せて示すようにしてください。(大学院も同様)

大学の状況			大学設置基準 別表第一						必要専任教員数·基幹教員数		
学部等の名称	学科等の名称	収容定員	学部の種類	上段·下段※	収容定員	専任教員数 (A)	超過	過不足算出 (B)	(A)+(B)	うち教授数	備考
法学部	法律学科	800	法学関係	上段	400-800	14	0		14	7	
	経営学科	800	経済学関係	下段	400-600	10	200	200*(3/400) =1.5 → 2名	12	6	
経営学部	会計学科	400	経済学関係	下段	400-600	10	0		10	5	

_____ 収容定員は、<mark>表2の2023年度の収容定員と同</mark> **じ数値**を用いてください。

大学設置基準別表第一イにおける、

→「一学科で組織する場合~」の欄:「上段」

→「二以上の学科で組織する場合~」の欄:「下段」

文科省との設置時の調整等で、必要数の算出に影響するような事項がございましたら、欄外に注記するか、備考欄に記述してください。

学際領域の学部などで、特別な算出方法をとる場合も同様に してください。その際は、算出の根拠や方法等を丁寧に示すよ う留意してください。

大学設置基準別表第二で定められている数値を記入してください。

大学全体の収容定員に応じ定める専任教員数

大学全体収容定員	収容定員	真 専任教員数 超過 過不足		過不足算出(B)	必要専任教員数 (A)+(B)	うち教授数	備考
2,000	800	12	1200	1200*(3/400) =9名	21	11	

この中に募集を停止した学部・学科の収容定員を加える必要はありません。

設置基準上必要専任教員数(大学院課程・専門職学位課程) 算出メモ 作成例 平成十一年文部省告示第百七十五号で定められている数値又は研究科設置時に文科省より認可された必要研究指導教員数等をご記入ください。

収容定員によっては、平成十一年文部省告 示第百七十五号別表第三を考慮しなければ ならない場合があるので注意してください。

考慮する必要がある場合はこの欄にその概 略を示してください。

専任教員数(大学院課程)

研究科	専攻	収容定員	専門分野	研究指導教員数	別表第三の考慮	その他の 教員組織	必要研究指導 教員数	うち教授数	必要研究指導 補助教員数	備考
法学研究科	私法専攻(修士課程)	30	法学関係	3	なし	研究指導補助教員は、研究指導教員数と同数とする。	3	2	3	
	公法専攻(博士前課程)	30	法学関係	3	なし	研究指導補助教員は、研究指導教員数と同数とする。	3	2	3	
	法律学専攻(博士前課程)	15	法学関係	5	なし	研究指導補助教 員は、研究指導 教員数と同数と する。	5	4	5	7

収容定員は、表2の2023年度の収容定員と同じ数値を用いてください。

文科省との設置時の調整等で、必要数の算出に影響するような事項がございましたら、欄外に注記するか、備考欄に記述してください。

学際領域の研究科などで、特別な算出方法をとる場合も同様にしてください。その際は、算出の根拠や方法等を丁寧に示すよう留意してください。

平成十五年文部科学省告示第五十三号で定められている数値又は研究科設置時に文科省より認可された必要専任教員数等をご記入ください。

うち実務家教員数は必要教員数の三割以上となる数を入力してください。 うちみなし教員数にはうち実務家教員数の数に三分の二を乗じて算出される数(小数点以下 の端数があるときは、これを四捨五入する)を入力してください。

専任教員数(専門職学位課程)

研究科	専攻	収容定員	専門分野	研究指導教員数(①+②)	別表第三の考慮	必要教員数	うち教授数	うち実務家 教員数	うちみなし 教員数	備考
経営学研究科	経営専攻	100	経済学関係	①修士課程を担当する研 完指導教員の数の一・五倍 の数(小数点以下切り捨 で) ②修士課程を担当する研 完指導補助教員の数 一 ①5名×1.5=7.5名→7名 ②4名 ①+②=11名	なし	11	6	4	8	

設置基準上必要校地面積·校舎面積 算出メモ 作成例

設置基準上必要校地面積・校舎面積を算出する際は、表2の2023年度の収容定員と同じ数値を用いてください(算出の際に、募集停止学部・学科や、研究科の収容定員を加味する必要はありません)。ただし、未完成学部・学科は完成年度の収容定員を用いてください。

校地面積

学部	学科	収容定員	計算式	必要校地面積
法学部	法律学科	800		面積の数値に端数が出る場合は、小数点以下第2位
経営学部	[[経営学科]	800	=2,000*10	20,000
	会計学科	400	-2,000*10	を四捨五入して小数点第1位まで表示してください。
	計	2,000		

必要校舎面積は、大学設置基準別表第3(専門職大学設置基準別表第2)に基づき、算出してください。

新たに学部・研究科等を設置した場合は、平成十五年文部科学省告示第四十四号に基づき、校舎等の段階的な整備が認められる場合があります。そのような状況にある場合は、欄外に必要な注記を加えるなど、算出の根拠が明確になるようにしてください。また、この場合であっても、完成年度の収容定員に基づく必要校舎面積も併せて示すようにしてください。

一つの学部の中に異なる種類の学科が設けられていたり、学際領域の学部などで、特別な算出方法をとる場合は、欄外に必要な注記を加えるなど、算出の根拠やプロセス等を丁寧に示すよう留意してください。

校舎面積~

学部	学科	収容定員	学部の種類			最大値	計算式(表八)	表イ最大値+表ハ	備考
法学部	法律学科	800	法学関係	800人までの場合 =(800-400) *1653/400+3305	4,958		3,801	10,081	
経営学部	経営学科 会計学科 計	800	経済学関係	801人以上の場合 = (1200-800) *1322/400+4958	6,280	0		10,001	